

申請される事業内容は本申請書によって審査されます。参考資料添付は歓迎しますが、資料参照とはせずに申請書に内容を記述ください。

配分申請事業の説明

(1) 申請事業の必要性及び目的：なぜ必要か、どのような目的で活動を行うのかを簡潔に記述ください。

(2) 申請事業の具体的内容：スケジュールや事業費内訳と関連づけて記述ください。

(3) 申請事業により達成したい成果の具体的目標：事業を行うことにより達成したい目標をできるだけ数値目標とし、具体的に明確かつ簡潔に記述ください。

(4) 申請事業に関わる事前実績：申請事業を実施するにあたり、過去の実績で申請事業に活用できる実績があれば記述ください。

(5) 申請事業が持つ先駆性・社会性・緊急性：日常業務の延長事業ではなく、新規に企画した事業、新規に試行や展開したい事業であるという点に着目して記述ください。

(6) 次年度以降の取組み計画：事業は助成を受けた年だけの一過性のものではなく、継続的・発展的に展開されることが望まれます。申請事業について、翌年度以降の資金・人員を含む取組の予定を記述ください。

(7) カーボンオフセット年賀寄附金助成への過去の申請状況：分かる範囲で記入ください。

今回初めて H22年度 H21年度 H20年度

(8) カーボンオフセット年賀寄附金助成への過去の受給状況：分かる範囲で記入ください。

H22年度 H21年度 H20年度

(9) 今回の本助成事業を何で知ったか以下に印をつけてください。(複数回答可)

WEBサイトやメーリングリストで(サイト・リスト名：)

新聞・雑誌・広報誌・機関紙・TV等(媒体名称：)

行政・団体・知人等から(紹介者所属等：)

年賀寄附金事務局からの連絡

過去に申請経験あるため

その他(記述ください：)

(10) カーボンオフセット年賀寄附金配分助成についてのご意見、改善希望等があれば記述ください。

配分申請要領添付の「活動助成対象経費項目一覧」を参照し、以下の表を作成してください。経費基準外の場合は申請金額に計上することができませんので、自己負担としてください。基準において複数の見積が必要とされている項目については必ず複数の業者に見積書作成を依頼し、価格の低い見積を採用し、入手した見積書（コピー可）は、すべて添付資料としてご提出ください。

活動事業費の内訳：（金額は円単位としてください。ただし、申請金額合計は千円未満切捨て、端数は自己負担としてください。積算根拠は見積書や添付資料参照とはせず内容必ず記載ください。積算根拠の金額のうち申請金額部分は（申）、自己負担部分は（自）と明示ください。）

項 目	合計金額 (円)	内訳 (円)		積 算 根 拠
		申請金額	自己負担金額	
謝金				
旅費交通費				
会議費				
会場借料				
借料損料				
印刷製本費				
通信運搬費				
広告宣伝費				
消耗品費				
什器備品費				
賃金				
雑役務費				
委託費				
その他				
合計 (事業費総額)		, 000		

年度内の事業実施の予定表を記入ください。

実施スケジュール

年 月	実 施 内 容 等
H 2 3 . 5	
H 2 3 . 6	
H 2 3 . 7	
H 2 3 . 8	
H 2 3 . 9	
H 2 3 . 1 0	
H 2 3 . 1 1	
H 2 3 . 1 2	
H 2 4 . 1	
H 2 4 . 2	
H 2 4 . 3	